

華道

パフォーマンス

華道家 宮本理城



水墨花点前 Suibokuka-temae

花を活ける過程に茶道の様な美しい所作と和歌の朗詠を取り入れ、日本の心、伝統芸能の融合美を創案したものです。その日本的な美しさ、優雅さは、国際的にも高い評価を受けており、世界各地でいけば花デモンストレーションとして水墨花点前をご披露しています。



LIVE IKEBANA

大きな壺やステージ、スペースにLIVE
でいけば花をおこないます。
曲や楽器の演奏にあわせるなど、様々
なコラボレーションも可能です。



華道家 宮本理城 Rijo Miyamoto

1976年東京生まれ。二歳より古流東洋会の創流者で祖母の服部理春、二世家元である母、宮本理峰から華道の手ほどきをうける。大学時代から流展に参加。2009年古流東洋会水墨花点前の副家元に就任。いけばなインターナショナル世界大会、日本いけばな芸術展に出展。その後、チュニジア、中国、サウジアラビアで国王主催の祭典「ジャナドリア祭」、チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院主催の国際フェスティバル「日本の心」に招聘され、ロシア・モスクワ市でデモンストレーションを行うなど、海外での活動多数。全日本いけばなコンクール審査員特別賞受賞など。いけばな芸術協会正会員。いけばなインターナショナル会員。世田谷区花道茶道協会常任理事。